

2022年度科学研究費によるシンポジウム案内

科学研究費補助金 基盤研究 (A) 20H00576

「大規模複雑データの理論と方法論の革新的展開」

研究代表者：青嶋 誠（筑波大学）

(I) データサイエンスと周辺領域の双方向的理解への挑戦

開催責任者：片山翔太（慶應義塾大学）

日時：2022 年 9 月 9 日（金）、9 月 10 日（土）

場所：慶應義塾大学日吉キャンパス来往舎会議室と Zoom のハイブリッド（新型コロナウイルスの感染状況によっては完全オンライン開催に変更する可能性があります）

内容・目的：今やデータサイエンスはその周辺領域-例えば因果推論、計量経済、AI・機械学習、バイオインフォマティクス、情報理論など-における共通言語となっており、各領域でそれぞれ独自の発展も見せています。本シンポジウムでは、統計科学の理論・応用に限らず、周辺領域の研究報告や、最先端の研究動向・問題提起などをデータサイエンスに関連する限り広く募集します。各領域における独自の発想や、共通項について共有・議論しながら、データサイエンスをさらに深く理解し、それを周辺領域へと還元することを目指します。若手からベテランまで幅広い層の講演・参加を歓迎します。

旅費の配分：講演者を中心に配分します。旅費希望の方は講演申込の際にお伝え下さい。

宿舍の斡旋：斡旋しません。

講演申込期限：2022 年 8 月 8 日（月）

氏名・所属・講演題目を電子メールでお知らせ下さい。

予稿期限：2022 年 8 月 29 日（月）

A4 サイズ 10 頁以内で作成し、PDF ファイルを送信して下さい。

報告書原稿：

報告書を作成しますので、予稿とは別に報告書原稿（A4 サイズ 2 枚）も PDF ファイルで送信して下さい。

問い合わせ先・講演申込先・予稿送付先・報告書原稿送付先：

慶應義塾大学 経済学部・大学院経済学研究科 片山翔太

katayama@econ.keio.ac.jp

(II) Risk and Statistics, - 3rd Tohoku-Ulm-ISM joint workshop

開催責任者：松田安昌(東北大学)、栗木哲 (ISM)

日時：10月12日(水)～14日(金)の3日間

場所：東北大学 片平キャンパス 知の館

内容・目的：

リスク計量は社会に重大なダメージを及ぼすおそれのあるイベントを定量化するために欠かせない方法論である。単一な原因による単変量リスクの計量は扱いやすく、よく研究されている反面、様々な事象が相互に関連して発生する多変量リスクの計量は多くの問題を抱える発展途上の分野である。本シンポジウムでは、社会・環境・経済におけるリスクにかかわる幅広い分野からの講演を募集し、議論することを目的とする。本シンポジウムは、ドイツUlm大学、統計数理研究所、東北大学による共同イベントとしてスタートしたが、3大学以外の出席ももちろん歓迎する。発表言語は英語とする。

旅費の配分：講演者を中心に配分します。旅費希望の方は講演申込の際にお伝え下さい。

宿舎の斡旋：斡旋しません。

講演申込期限：2022年7月31日(日)

氏名・所属・講演題目を電子メールでお知らせ下さい。

予稿期限：2022年9月30日(金)

A4サイズ2頁以内で作成し、PDF ファイルを送信して下さい。

報告書原稿：

報告書を作成しますので、予稿とは別に報告書原稿(A4サイズ2枚)もPDFファイルで送信して下さい。

問い合わせ先・講演申込先・予稿送付先：

サービス・データ科学研究センター

〒982-0012

仙台市青葉区川内2-7-1

東北大学大学院経済学研究科

E-mail: dssr-sec@grp.tohoku.ac.jp

Tel: 022-795-6283

(III) 多様な分野における統計科学の理論とその応用

開催責任者：田畑耕治，安藤宗司，石井晶，中川智之（東京理科大学）

日時：10月27日（木）～29日（土）の3日間

場所：東京理科大学 野田キャンパス 7号館6階 講堂とのハイブリッド（Zoom）

内容・目的：

多種多様な分野において現れる大規模複雑データの解析において，統計科学への期待と関心は高まる一方である．本シンポジウムでは，カテゴリカルデータ解析，医療統計学，高次元データ解析，ロバスト統計，ベイズ統計などの新しい理論や方法論に関する研究，実データを用いた事例研究，データサイエンス時代の統計教育法など幅広い分野からの講演を募集します．多様な分野の研究者が知識や意見を交換することで，数理データサイエンスにおける最新動向や問題点を共有し，問題解決の糸口を創出する場になることを目的とします．

旅費の配分：講演者を中心に配分します．旅費希望の方は講演申込の際にお伝え下さい．

宿舍の斡旋：斡旋しません．

講演申込期限：2022年9月22日（木）

氏名・所属・講演題目を電子メールでお知らせ下さい．

予稿期限：2022年10月6日（木）

A4サイズ10頁以内で作成し，PDFファイルを送信して下さい．

報告書原稿：

報告書を作成しますので，予稿とは別に報告書原稿（A4サイズ2枚）もPDFファイルで送信して下さい．

問い合わせ先・講演申込先・予稿送付先・報告書原稿送付先：

田畑耕治

〒278-8510

千葉県野田市山崎2641

東京理科大学 理工学部 情報科学科

E-mail: sympo-m1@tusml.tus.ac.jp

Tel: 04-7124-1501（内：3326）

(IV) 大規模複雑データの理論と方法論～新たな発展と関連分野への応用～

開催責任者：青嶋 誠（筑波大学）、矢田和善（筑波大学）、中山優吾（京都大学）

日時：2022 年 11 月 4 日(金)～5 日(土)

場所：つくば国際会議場（茨城県つくば市竹園 2-20-3）

内容・目的：

高次元データやビッグデータに代表される大規模かつ複雑なデータに関して、理論研究から応用研究まで、最近の動向について広く研究発表を募集します。具体的には、高次元データ解析の理論と方法論、ビッグデータ解析、機械学習、AI、生物統計、時空間モデル、位相的データ解析、データマイニング、ファイナンスなどがキーワードになります。また、研究成果の発表だけでなく、興味ある話題や手法の解説、関連分野における新たな問題の提起・応用事例、萌芽的なアイディアの紹介なども歓迎します。各方面で得られた知見を持ち寄り、幅広い視点から意見交換ができる場を提供できればと思います。

旅費の配分：講演者を中心に配分します。旅費希望の方は講演申込の際にお伝え下さい。

宿舎の斡旋：斡旋しません。

講演申込期限：2022 年 10 月 5 日（水）

氏名・所属・講演題目を電子メールでお知らせ下さい。

予稿期限：2022 年 10 月 17 日（月）

A4 サイズ 10 頁以内で作成し、PDF ファイルを送信して下さい。

報告書原稿：

報告書を作成しますので、予稿とは別に報告書原稿（A4 サイズ 2 枚）も PDF ファイルで送信して下さい。

問い合わせ先・講演申込先・予稿送付先・報告書原稿送付先：

〒305-8571 茨城県つくば市天王台 1-1-1

筑波大学 数理物質系 数学域 矢田和善

Email: yata@math.tsukuba.ac.jp

TEL: 029-853-4291

(V) 統計科学の開拓

開催責任者：星野伸明（金沢大学）

日時：2022 年 12 月 16 日（金）～12 月 18 日（日）

場所：金沢大学サテライトプラザ 3 階集会室

http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_koho/satellite/

内容・目的：広い意味での統計科学について、理論や応用、教育に関する講演を募集します。現代の統計家は様々な分野で大規模、複雑なデータに直面し、共通の課題を抱えています。このような新しい課題の解決に向けて、諸分野のアイデアを持ち寄り参考にすることは、極めて有益と考えられます。このため本シンポジウムは、他分野に向けての解説、問題提起、応用事例紹介等を歓迎します。これにより若手研究者の育成を図り、統計家のネットワークを発展させます。

旅費の配分：講演者を中心に配分します。旅費希望の方は講演申込の際にお伝え下さい。

宿舎の斡旋：斡旋しません。

講演申込期限：2022 年 11 月 4 日（金）

氏名・所属・講演題目を電子メールでお知らせ下さい。

予稿期限：2022 年 11 月 18 日（金）

A4 サイズ 10 頁以内で作成し、PDF ファイルを送信して下さい。

報告書原稿：

報告書を作成しますので、予稿とは別に報告書原稿（A4 サイズ 2 枚）も PDF ファイルで送信して下さい。

問い合わせ先・講演申込先・予稿送付先・報告書原稿送付先：

〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学経済学類 星野伸明

E-mail: hoshino [at] kenroku.kanazawa-u.ac.jp